

関係各位

平成 19 年 3 月 23 日  
北海道ベンチャーキャピタル株式会社  
代表取締役 松田 一敬

## 会社分割による持株会社体制への移行に関するお知らせ

当社は、昨日開催の臨時株主総会において、平成 19 年 4 月 1 日を効力発生日として会社分割制度を利用した持株会社体制への移行を決議致しましたので、お知らせ致します。

なお、本件分割にあわせて、当社は持株会社となり商号を「株式会社HVC」（以下、HVC）に変更し、分割による新設子会社を「北海道ベンチャーキャピタル株式会社」（以下、北海道VC）と致します。

また、子会社の株式会社HVCグローバルインベストメント取締役である遠藤聡（平成 19 年 4 月 1 日付で同社代表取締役社長に就任予定）が新任取締役としてあらたに当社取締役に就任致します。

### 記

#### 1. 会社分割の目的

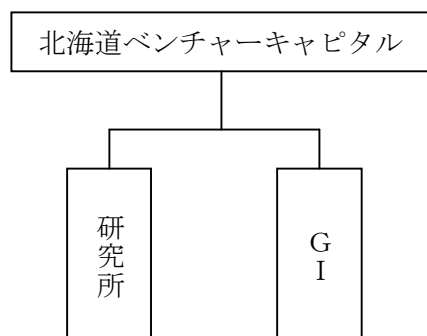
当社は、設立以来、投資育成事業を中核にベンチャー企業等の育成に継続的に取り組んで参りました。そして、その活動を補完するため、調査研究事業、コンサルティング事業、インキュベーション事業を行う株式会社 HVC 戦略研究所（以下、研究所）を、また、これまでの取組みの中で培った、技術系企業の評価・育成ノウハウをより強化させるべく、テクノロジー・インキュベーション事業を柱とする株式会社 HVC グローバルインベストメント（以下、GI）を、いずれも完全子会社として設立し、3 社体制で運営を進めて参りました。

一方、当社を取り巻く環境は、会社法、金融商品取引法等の制定、投資事業組合等の会計上の取扱いに関する変更などにより、昨今、目まぐるしく変化してきており、特定の事業形態のみに依存せず、当社グループの個々の事業をより強化させることで、これら環境の変化へ柔軟に対応できる経営体制を確立することが急務となって参りました。

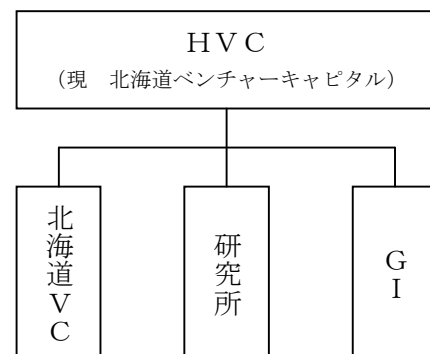
そこで、この度、当社は、当社グループを取り巻く環境の変化への迅速な対応を主な目的とし、経営資源の適正配分による効率化、各業種に最適な経営体制の確立、自主自立経営の徹底を図るべく、持株会社体制への移行を決断致しました。

#### 2. 持株会社移行後のグループ組織

(現 行)



(移行後)



### 3. 持株会社移行後の各社の役割

H V C	グループ全体の経営・管理、ファンド事務業務
北海道V C	北海道で活動する未公開企業への投資・育成、及びそれに係る投資ファンドの運用
研 究 所	①調査研究業務（主に地域経済振興、産業/知的クラスターなど） ②コンサルティング業務（主に、事業戦略、株式公開準備等のベンチャー企業向け）
G I	①未公開企業への投資・育成、及びそれに係る投資ファンドの運用（地域を限定しない） ②M&A、ファイナンシャルエンジニアリング等

### 4. 新任取締役の経歴等

氏 名	遠藤 聡（えんどう さとし）
生年月日	昭和33年2月8日（49歳）
経 歴	昭和57年4月 ケミカル・バンク・コーポレーション入社 平成11年1月 スイス銀証券東京支店資本市場部課長 平成13年6月 スイス銀行資本市場本部ヴァイスプレジデント 平成15年1月 SBC ウォーバーグ証券大阪支店投資銀行部長 平成16年1月 UBS 証券東京支店株式資本市場部長 平成17年7月 UBS Ltd. 株式資本市場部エグゼクティブディレクター 平成18年5月 クレディ・スイス信託銀行プライベートバンキング部シニア・プライベート・バンカー 平成19年6月 クレディ・スイス シンガポール支店日本担当シニア・ヴァイス・プレジデント 平成20年6月 財務・経営・投資・コンサルタントとして独立 平成21年7月 (株)HVC グローバルインベストメント取締役(現任) 平成22年4月 (株)HVC グローバルインベストメント代表取締役社長(予定)

以上

---

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道ベンチャーキャピタル株式会社  
企画室 三浦  
TEL 011-738-7380